

令和元年度難病患者等コミュニケーション支援講座

筋萎縮性側索硬化症（ALS）や多系統萎縮症などの神経難病等では、身体症状や呼吸機能障害に伴いコミュニケーション障害の課題が顕著になります。そこで神経難病患者等のコミュニケーション支援について文字盤、意思伝達装置（伝の心、オペレートナビ等）や最新の視線入力装置を実際に体験しながら学んでいただく、支援者を対象にした講座を開催します。

現在支援に入られている方、これからの支援のために学んでおきたい方など是非ご参加下さい。

| 日程 | ① 機器体験講座 | ② 文字盤体験と作成講座 |
|------------|---|---|
| | 令和2年1月10日（金）10時30分～16時 | 令和2年1月11日（土）13時～16時 |
| 内容 | <p>午前</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション支援とは 意思伝達装置（伝の心・オペレートナビ） <p>お昼休憩 ※昼食は会場内でお取り頂けます</p> <p>午後</p> <ul style="list-style-type: none"> 視線入力装置（机スイッチ・ミカアイト） iPad・iPhoneの1スイッチ操作 スイッチの種類と工夫 ・質疑応答 | <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション支援とは 透明文字盤の基本（DVDを見ながら体験） フリック式や文字盤の工夫、口文字盤 オリジナル文字盤作成と読み取り練習 文字盤ゲーム ・質疑応答 <p>機器の体験（自由参加）16時～16時45分 ※意思伝達装置を体験していただけます。</p> |
| 場所 | 京都テルサ 東館（京都市南区東九条下殿田町70） | |
| | 3階D会議室 | 2階中会議室 |
| 料金 | 無料 | 500円（文字盤材料代徴収） ※作成した文字盤はお持ち帰りいただけます。 |
| 定員 | 各会場50名 先着順 ※申込多数の場合、複数名の参加申込をされている事業所に人数調整を相談させていただく場合がありますので、御協力お願いいたします。 | |
| 対象 | 京都府内の医療・保健・福祉・介護等従事者 | |
| 講師 | NPO 法人 ICT 救助隊 今井啓二さん・仁科恵美子さん | |
| 参加申込・問い合わせ | <p>【申し込み】 専用ファックス用紙（裏面）にて <u>12月2日（月）受付開始</u> <u>12月23日（月）締切</u></p> <p>【お問い合わせ】 京都難病相談・支援センター 電話：075-414-7830（月～金：9時～12時・13時～16時） FAX：075-414-7832（必ず連絡先を記載してください）</p> | |
| 共催 | 共催:京都難病相談・支援センター 京都市北部障害者地域生活支援センターきらリンク 協力:京都府リハビリテーション支援センター | |

予告

内容：コミュニケーション支援機器等の導入や調整など事例をとおして考える（講義と事例検討）
日時：令和2年2月15日（土）13時30分～16時30分 場所：京都経済センター（京都市下京区）
詳細は京都難病相談・支援センターホームページに掲載（12月中旬）します。ぜひご覧ください！